

江戸川区 中小企業の景況

調査対象 製造業 200社 小売業 96社
サービス業 73社 建設業 62社
調査方法 面接聴取法
調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会
分析作成 (株) サーベイリサーチセンター

2019年1～3月期 (2019年3月上旬調査)

	大きく上昇	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降	大きく下降
	好調 ←		普通			→ 不調	
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下

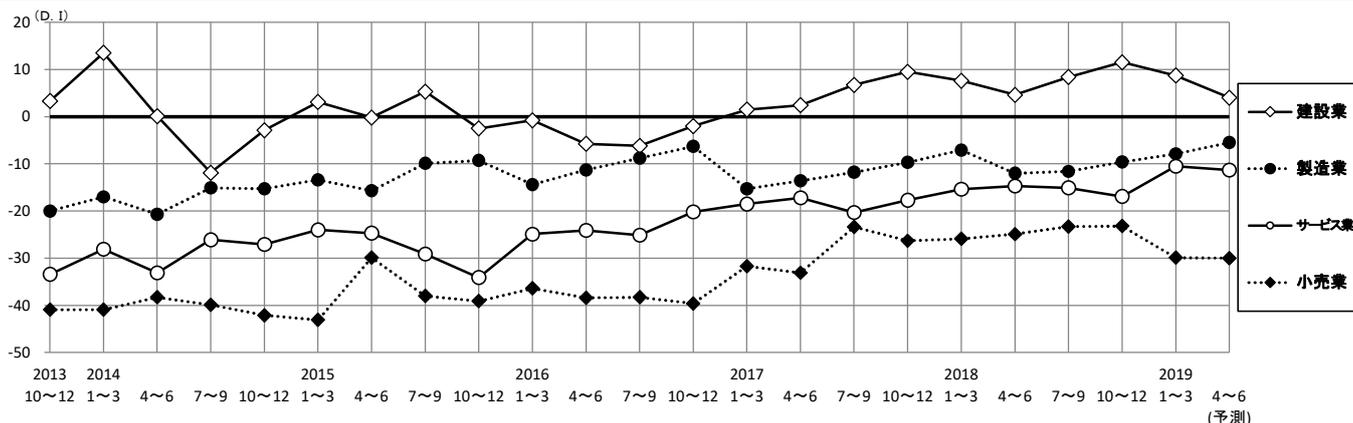
製造業	前期		業況は前期並の水準で推移しましたが、この4期でみると改善傾向にあります。売上額と収益はともに大きく改善し、受注残は幾分持ち直しました。価格面では、販売価格は変動なく推移し、原材料価格は前期並の水準が続きました。原材料在庫数量は品薄感がなくなり適正範囲になりました。
	今期		
	来期		来期の業況は引き続き改善傾向が続くと見込んでいます。売上額、収益、受注残はともに今期並の水準で推移すると予想しています。

小売業	前期		業況は悪化幅がかなり強まりました。売上額は前期並の減少が続きましたが、収益は多少持ち直しました。価格面では、販売価格は上昇幅がかなり拡大し、仕入価格は前期同様の上昇幅で推移しました。
	今期		
	来期		来期の業況は今期並の悪化幅で推移すると見込んでおり、売上額と収益も今期同様の減少幅が続くと予想しています。

サービス業	前期		業況は悪化幅がかなり縮小しました。売上額は大きく持ち直しましたが、収益は前期同様の低下基調で推移しました。価格面では、料金価格はふたたび上昇からわずかに下降に転じましたが、材料価格は前期並の上昇が続きました。
	今期		
	来期		来期の業況は今期並の悪化幅が続くと見ています。売上額は幾分減少を強めますが、収益は多少改善すると予想しています。

建設業	前期		業況は好感がわずかに後退しました。売上額は増加傾向がかなり後退しました。受注残は増勢が多少後退し、施工高と収益も増勢が大きく弱まりました。価格面では、請負価格は上昇が一服し、材料価格は上昇がかなり強まりました。
	今期		
	来期		来期の業況は好感がさらに弱まると見ており、売上額と収益は増勢から減少に大きく転じ、受注残と施工高も増加から水面下に大きく落込むと予想しています。

江戸川区の中小企業／業種別景況の推移



	2013 10~12	2014 1~3	4~6	7~9	10~12	2015 1~3	4~6	7~9	10~12	2016 1~3	4~6	7~9	10~12	2017 1~3	4~6	7~9	10~12	2018 1~3	4~6	7~9	10~12	2019 1~3	4~6 (予測)
製 造 業	-20.0	-17.0	-20.7	-15.1	-15.3	-13.4	-15.7	-9.9	-9.3	-14.4	-11.3	-8.8	-6.3	-15.3	-13.6	-11.8	-9.7	-7.1	-12.0	-11.6	-9.6	-7.9	-5.5
小 売 業	-40.9	-40.9	-38.3	-39.9	-42.1	-43.1	-29.9	-38.0	-39.1	-36.4	-38.4	-38.3	-39.6	-31.7	-33.1	-23.4	-26.3	-25.9	-24.9	-23.3	-23.2	-29.9	-30.0
サ ー ビ ス 業	-33.4	-28.1	-33.1	-26.1	-27.1	-24.0	-24.7	-29.1	-34.1	-24.9	-24.1	-25.1	-20.2	-18.5	-17.2	-20.3	-17.7	-15.4	-14.7	-15.1	-16.9	-10.5	-11.3
建 設 業	3.3	13.5	0.1	-11.9	-2.9	3.1	-0.2	5.3	-2.5	-0.8	-5.8	-6.2	-2.0	1.5	2.4	6.7	9.5	7.6	4.6	8.4	11.5	8.7	4.0

経営者から寄せられた声（2019年1～3月）

【景況全般について】

- 今年に入って横ばいになっている感じがする。(製造業)
- 購入を控える動きは、依然として強い。消費できる方とできない方に完全に分かれている。(卸売業、小売業)
- 中小零細企業ではリーマンショック以降景気が良くなったことはない。(建設業)
- 景気の上昇は感じられない。むしろ悪化しているように思う。上昇しているのは一定以上の規模の企業だけと思われる。(建設業)

【経営上の課題について】

- 製品を入れるための段ボールや運賃の値上がりのため、得意先への値上げ交渉に悩んでいる。(製造業)
- 取り扱い商品の輸送方法が無く、発送が出来ない。(卸売業、小売業)
- 当社の業務形態から外国人の雇用は難しい。また、社員の高齢化も有り、人手不足の状態は一層深刻になってきている。(建設業)

【受注・売上・単価・仕事量について】

- 昨年の夏以降から問い合わせが多くなり、秋ごろから依頼が多くなった。今年も昨年以上に仕事が増えている。(製造業)
- 今年に入り、増税を控え、駆け込みによるリフォーム相談がかなり多かった。売り上げも昨年同期より上々。(卸売業、小売業)
- 1月～3月は非常に忙しく売り上げも伸びたが、これは単に人手不足によるものであり、決して仕事量が多くなったり、景気が良くなったのではない。(建設業)

【経営改善等に向けての取組み】

- 相変わらず人手不足の状態が続いており、引き続き募集を行っている。(建設業)
- 漁港の調査設計などから、災害を対象とした幅広い業務へのシフトを進めている。(学術研究、専門・技術サービス業)
- SNS を利用した発信にはかなり力を入れており、今後、営業に割く費用もネットを媒体としたものに大きくシフトしていく予定。(教育、学習支援業)

江戸川区の企業倒産動向（2019年1～3月）

江戸川区の企業倒産動向

2019年1～3月期の江戸川区の倒産件数は、前期比57.9%減の8件（前期19件）、負債総額は同86.0%減の1億91百万円（同13億67百万円）でした。

業種別にみると、件数では建設業が4件で最も多かった。負債総額は建設業が1億円で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が70百万円でした。

(単位：件・百万円)

	前年同期 2018年1～3月		前 期 2018年10～12月		今 期 2019年1～3月	
	件 数	負債総額	件 数	負債総額	件 数	負債総額
製 造 業	0	0	1	70	0	0
卸 売 業	3	180	6	437	1	10
小 売 業	1	10	2	40	1	1
サ ー ビ ス 業	0	0	3	60	1	10
建 設 業	2	30	5	720	4	100
不 動 産 業	0	0	0	0	0	0
情 報 通 信 業・運 輸 業	2	173	1	30	1	70
宿 泊 業・飲 食 サ ー ビ ス 業	0	0	0	0	0	0
そ の 他	1	10	1	10	0	0
合 計	9	403	19	1,367	8	191

江戸川区 生活振興部 産業振興課 計画係

TEL:03-5662-0525(直通) FAX:03-5662-0812